

ゴミ問題も考えてみよう。

みんなの知恵で
工夫できたら
いいね



ゴミ問題のこころ

おうちで考えるゴミのこころ

1年間に日本に出るゴミの量はどのくらい？

食品ロスやプラスチックごみなど、これらの廃棄が、どれだけの量か想像できますか？

プラスチックごみ

環境省の調査資料「PlasticSmart」プラスチックを取り巻く国内外の状況によると、プラスチック生産量(2015年)を産業別でみると、容器包装が最も多く、全体の36%を占めています。また、日本の1人当たりの消費量は約32kgで、先進国の中で最も多い状況です。

食品ロス

お家の残り残りや家庭での食べ残しなど、まだ食べられるのに捨てられる食べ物は、1年間に約600万トンにもなります。

一人が毎日
お茶碗1杯分
(約130g)
食品ロスが600万トン

半分が
家庭からの
食品ロス
約275万トン

家庭のプラスチックごみの量は？

おおさかバリエーションとごみ処理生協では、2020年秋、組合員さん約240名におおさかバリエーションとごみ処理生協のごみについて調べてもらいました。

参加していただき、実際に家庭のごみについて調べてもらいました。

3日間
調べて記録

記録していただき

参加された方の感想

プラスチックごみは、本当に多いですね。特に容器包装のプラスチックごみは、捨てるのが大変です。また、食品ロスは、食べ残しや食べきれない食品など、本当に多いです。もっと工夫して、ゴミを減らしたいです。

プラスチックごみを減らすための取り組み

1. 使う量を減らす

飲料が1リットルのペットボトルを1本減らすと、約100gのプラスチックごみを減らすことができます。

お弁当の容器は、繰り返し使える容器にしましょう。

洗剤の容器は、詰め替え容器にしましょう。

洗剤の容器は、詰め替え容器にしましょう。

2. 生協で利用の多いものから資源の再利用に取り組んでいます

① 商品お届け内袋の再生

内袋は、新たな原料としてリサイクルされます。ぜひ、回収にご協力ください。

1. 商品お届け内袋は、再生素材に変わります。

2. 商品お届け内袋は、再生素材に変わります。

3. 商品お届け内袋は、再生素材に変わります。

4. 商品お届け内袋は、再生素材に変わります。

5. 商品お届け内袋は、再生素材に変わります。

6. 商品お届け内袋は、再生素材に変わります。

7. 商品お届け内袋は、再生素材に変わります。

② たまごパックも回収しています

生協で回収しているたまごパックは、再生素材に変わります。

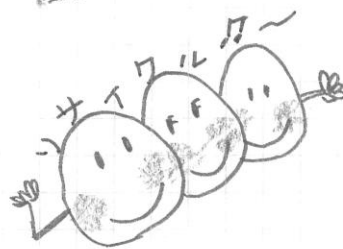
③ 牛乳パックも回収しています

生協で回収している牛乳パックは、再生素材に変わります。

プラスチックごみを
減らすためにしている
私の工夫

袋の再利用は
知っていたのですが、
袋についているシール
まで再利用している
猛者を発見！

『シールから取りはがして、
ペタペタとゴミを取るの
よ。』というBさん。
さすがです。
私もそれぐらいの気持ち
でカッパばらねば。
エコがいいですね。



ぼるくらが募集中

知れない事、やってみよう事は
ありませんが、産地見学や工場見学
などに行きます。食や生活に興味の
ある方ぜひ！

実際に見て、産地の方や工場の方に聞いて、
質問もできる。ちょっとすごいです。

お問い合わせ・お申し込み
おおさかバリエーション組合員
サービスセンター

電話(744) 0120-299-070
携帯・有線 092-856-7671
Fax(744) 0120-299-230

火～金 9時～18時 土日9時～17時

受け付けました個人情報は、この取り組みに
限り使用させていただきます。



枚方がみ地域活動委員会

枚方がみ地域活動委員会

こちらが募集中
です。
まだ安心でき
る状態では
ありませんが、
出来る事を
出来る中で。